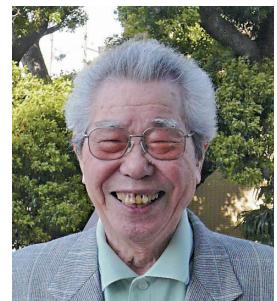




「自分の好きなことをせんな損！」



今回お話を伺った
山本 清次さん

今日はご入居されて 15 年目の山本清次様（84 歳）にお話を伺いました。

「仕事には誇りをもて」

13 歳から電気工事の仕事をして、18 歳で一人前の仕事を任されました。國家試験にも合格して、25 歳で班長になりました時には部下を持ちました。責任があるので朝早くから夜遅くまで働きましたよ。普段は新築の家に電気を引いたり、銀行の金庫でも、電気が必要なならどこへでも行きました。誰にでもできる仕事とは違いますから、現場ではいつも「仕事に責任と誇りをもて」と教えていました。

指導員になつてからは、会社の学校で若い子達に実技を教えました。学歴がなくとも人に教えて役に立てるのが嬉しかったですね。教えたことを好きになつて「やりたい」と言つてくれる子がいるのもまた嬉しかったです。今でも O.B 会では現役の人達が「あなた達がいてくれたから今の会社がある」と言つて大事してくれます。

“ななつ星”は最高！

私は鉄道が好きなんです。特にその車両がどんな造りになつてゐるかに興味があります。それに鉄道の旅での人とのつながりですね。去年行つた JR

の旅行、これが最高の旅でした。車両は豪華な造りで、ラウンジではピアノの演奏もありました。内装も個室ごとに違います。

一人で参加している日からは急に全部自分でしないといけないようになつて大変でした。何を探すにしても家中の引き出しを開けて回つて、外出時の服を選ぶのを職員に頼んだこともあります。でもやつていかんなしやあないですからね。今ではもちろん全部自分でできますよ。



車内のラウンジで乾杯

九州のクルーズトレイン“ななつ星”での旅行、これが最高の旅でした。車両は豪華な造りで、ラウンジではピアノの演奏もありました。内装も個室ごとに違います。

たのは私だけでしたが、専属のスタッフが気遣つてくれたので寂しくありませんでした。線路脇で子ども達が横断幕を持つて手を振つてくれていたり、車掌さんの恰好で発車の合図を出す体験をさせてもらつたり。全部のことが特別で、こんなに言うたら笑われますけど人生の宝、いう経験でした。今の暮らしはここに入居しようと言つてくれた家内のおかげです。家内は花が好きでしたから、毎週買ってきますけど、せめてものお返しです。